



第 35 回 Clayteam セミナー

マルチマテリアルと複合化技術

日時 2020年1月29日 12:30 ~ 15:00
 場所 東京ビッグサイト 西4ホール コンバーテックステージ
 主催 産業技術総合研究所 化学プロセス研究部門 Clayteam、株式会社加工技術研究会
 参加費 無料

開催趣旨

Clayteamでは、これまでナノコンポジット技術、改質リグニン活用技術を駆使して新規複合材を開発してきました。自動車・車両・航空機などの軽量化のニーズは強く、有機物・無機物・金属・複合材を用いた比強度の高い種々の材料の新しい積層・接合技術開発が進んでいます。産総研では「接着・接合技術コンソーシアム」を設立し関係機関の連携を進めており、この活動の紹介をいたします。また、天童木工からはマルチマテリアルの一種としての木材の利用について、モビリティ部品への応用例を含め紹介いただきます。プラスチックごみの海洋汚染対策が急がれている中、負荷の評価についてはサプライヤー、ユーザーの共通認識を持つことが重要です。産総研からは、海水中でのプラスチックの生分解性とその評価について解説いたします。これらの情報共有によって、産学官連携に基づく新材料利用・開発を俯瞰する場といたします。

[プログラム] (敬称略)

12:30-12:35 開会挨拶

産業技術総合研究所 化学プロセス研究部門長 古屋 武

【講演】

12:35-13:15 「産総研コンソーシアム：接着・接合技術コンソーシアムを活用した

産学官連携構築」

◆田島 一樹 産業技術総合研究所 ナノ材料研究部門

ナノ粒子機能設計グループ 主任研究員

(産総研コンソーシアム 接着・接合技術コンソーシアム 副代表)

13:20-13:50 「異種材接着界面の特性評価と接合メカニズム解析」

◆堀内 伸 産業技術総合研究所 ナノ材料研究部門

電子顕微鏡グループ 上級主任研究員

13:55-14:25 「生分解性樹脂の海水中での生分解性および評価」

◆中山 敦好 産業技術総合研究所 バイオメディカル研究部門

生体分子創製研究グループ 主任研究員

14:30-15:00 「針葉樹材のマルチマテリアル化とモビリティパーツへの応用」

◆中田 一浩 株式会社天童木工 製造部技術課 課長

会場案内図

